

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 8 日 (2006.6.8)

【公開番号】特開 2005-59290 (P2005-59290A)
 【公開日】平成 17 年 3 月 10 日 (2005.3.10)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-010
 【出願番号】特願 2003-290243 (P2003-290243)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 3/54 (2006.01)

B 4 2 D 15/10 (2006.01)

B 4 1 J 2/32 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/58

B 4 2 D 15/10 5 3 1 D

B 4 1 J 3/20 1 0 9 J

【手続補正書】
 【提出日】平成 18 年 4 月 13 日 (2006.4.13)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

カードを搬送する搬送手段と、第 1 のサーマルヘッドを有する第 1 の印字機構と、前記カードに前記第 1 のサーマルヘッドを制御して文字等の情報の印字を行う印字制御手段と、前記第 1 の印字機構より前記搬送手段によるカードの搬送方向の下流側に配置された第 2 のサーマルヘッドを有する第 2 の印字機構と、前記第 1 のサーマルヘッドにより印字されたカードの文字等の情報を覆うために前記第 2 のサーマルヘッドを制御して隠蔽用の熱転写リボンからインクの転写を行う熱転写制御手段と、前記第 1 のサーマルヘッドで印字を行うときのエネルギーより前記第 2 のサーマルヘッドで隠蔽用の熱転写リボンを転写するときのエネルギーを小さく設定する設定手段とを備えたことを特徴とするスクラッチカードプリンタ。

【請求項 2】

周囲の温度を検知する温度検知手段と、

前記温度検知手段で検知された温度に基づいて、前記第 1 のサーマルヘッドのエネルギーおよび前記第 2 のサーマルヘッドのエネルギーを別々に制御するエネルギー制御手段とをさらに備えたことを特徴とする請求項 1 記載のスクラッチカードプリンタ。

【請求項 3】

前記第 1 のサーマルヘッドによるカードへの印字は、感熱印字であることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載のスクラッチカードプリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 3】

このようにカードに印刷された文字や絵など隠蔽するための隠蔽用の熱転写リボンは、

フィルム基材上にマット層と熱溶融性インキ層を設け、熱溶融性インキ層の上に接着層をさらに設けたり、また、フィルム基材の他方の面に、サーマルヘッドの熱によるスティッキングや印刷によるしわなどの悪影響を防止するため、耐熱層を設けたものが知られている（例えば、特許文献 1 参照）。

また、サーマルヘッドプリントヘッド 30 を用いて熱反応シートを備える情報担持体に可変情報を印刷し、情報担持体に情報が印字されると、コーティングステーションで、剥離可能な被覆層を情報担持体に形成し、それにより少なくとも一時的に印刷された情報の内の所定の領域を覆い隠す装置が知られている（例えば、特許文献 2 参照）。

【特許文献 1】特開 2 0 0 1 - 1 1 3 8 8 9 号公報

【特許文献 2】特表平 0 9 - 5 0 5 5 3 0 号公報

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明は、カードを搬送する例えば複数の搬送ローラ対による搬送手段と、第 1 のサーマルヘッドを有する第 1 の印字機構と、カードに第 1 のサーマルヘッドを制御して例えば文字や絵などの文字等の情報の印字を行う印字制御手段と、第 1 の印字機構より搬送手段によるカードの搬送方向の下流側に配置された第 2 のサーマルヘッドを有する第 2 の印字機構と、第 1 のサーマルヘッドにより印字されたカードの文字等の情報を覆うために第 2 のサーマルヘッドを制御して隠蔽用の熱転写リボンからインクの転写を行う熱転写制御手段と、第 1 のサーマルヘッドで印字を行うときのエネルギーより第 2 のサーマルヘッドで隠蔽用の熱転写リボンを転写するときのエネルギーを小さく設定する設定手段とを備えたものである。